

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

風薫る五月。新緑が眩しい季節となりました。この時季は、紫外線対策をしっかりとっておかないと、知らぬ間にお肌の老化が進んでしまいます。お出かけはもちろん、普段からこまめな紫外線対策を習慣づけましょう。

春はお肌が 老化する季節!?

五月晴れの気持ちの良い日は、外出も増えて、散歩を楽しむ方も多い季節となりました。

しかし、実はこの季節はお肌の老化がグンと進んでしまいますから、注意が必要です。

暖かで、気持ちの良い五月の日差しは、夏のように強くはありません。

しかし、お肌を老化させる紫外線A波は、もう真夏と同じくらい降り注いでいます。

真夏の日差しは自然に避けますが、今頃の日差しは心地良く、つい紫外線対策を忘れがちになり、その結果、お肌を老化させる紫外線A波を、真夏以上に浴びてしまうのです。

お肌の老化原因は、紫外線の影響が八割といわれていますが、真夏よりも肌を老化させてしまう危険な時



季が、この五月、という事を忘れずに、きちんと紫外線対策を。

紫外線A波を きちんと防ぐ

紫外線の害からお肌を守り、光老化を防ぐためには、いかにこの時季に紫外線を浴びないか、が重要となります。

毎日のお手入れの仕上げに、UVカットを習慣づけて素肌を守る事。帽子や日傘をうまく利用して目を浴びない事。

さらに、紫外線によって発生した活性酸素を排除する為、酸化作用の高いかんきつ系の果物や、緑黄色野菜等の食品を摂る事も有効です。

浴びてしまった紫外線の影響を最小限にするには、保湿のお手入れも重要です。お忘れなく。

お肌の老化防止に 紫外線対策を！

五月晴れの空の下、屋外で過ごす時間が増えるこの季節に、気を付けたい紫外線A波です。気持ち良い日差しに油断せず、真夏並みの紫外線A波からお肌を守りましょう

生活紫外線を 浴びない生活を

4〜5月は、紫外線の量が急増する季節。特に、お肌を老化させる紫外線A波は、もう真夏と変わりません。

お肌の老化原因第1位の紫外線をきちんとカットする事は、どんなお手入れより重要です。きちんとしたUV対策で、お肌を老化から守りましょう。

日傘・帽子は 真夏だけでOK？

日傘や帽子など、日よけになる物は、梅雨が明けた頃から使い始める方が多い様ですが、お肌の老化防止には、それでは手遅れ。



今この季節の紫外線A波を浴びな

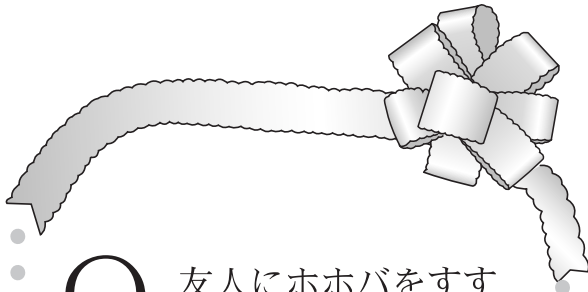


い事が、お肌を老化から守ります。

また、最近では、UVカット加工の日傘が多く出回っていますが、これが意外に要注意。

実は日傘のUV加工の有効期限は約2年しかないのです。

UV99%カットと書かれた日傘を買って安心していても、3年後には普通の日傘と変わらなくなっていますから、市販の衣類用UVカットスプレーを使う等の対策が必要です。



Q 友人にホホバをすすめられ、一年程前から愛用しています。

普段は、ホホバ黄金色を髪のお手入れに愛用していますが、スキンケア等、髪の毛以外の場所には、白色透明を使った方が良いでしょうか？



A いつもご愛用ありがとうございます。

ホホバ黄金色は、髪のお手入れにおすすめしており、顔のお手入れにご利用の場合、またはお肌の敏感な方、小さなお子様には、より低刺激な白色透明をおすすめしております。

しかし、いずれもお好みでお使い分けいただけますので、黄金色もそのまま全身のお手入れにもご利用いただけます。

お手入れの仕上げ お化粧のベースに

朝のお手入れの仕上げに、UVカットを付け、その上からお化粧をする場合、下地がわりにして、そのままファンデーションをお使いただけます。

紫外線A波は、直接日を浴びなくても、曇りの日や室内でも入り込んで来ます。是非毎日のお手入れに習慣づけましょう。

UVカットは お出掛け30分前に

毎日のお手入れの仕上げに、UVカットを付けるタイミングについては、つけてから肌になじんで、一番良い状態になるのは30分後、といわれています。

お出掛けの直前ではなく、朝のお手入れの最後に使い、その後朝食やお化粧をする様にしましょう。また、数値の高いものを朝一回、

✓ つけるより、まめに塗りなおす方が効果的です。

身体の中から 紫外線を防ぐ

暖かくなって、ついつい忘れがちになる保温ケア。

実は紫外線対策にもとても重要です。しっかり水分を含んで潤ったお肌は、乾いたお肌より紫外線の影響を受けづらくなりますから、きちんと潤いケアをしておきましょう。